

# 綾部でサイクリング

暑い夏が終わり、過ごしやすい季節がやってきました。爽やかな秋空の下でサイクリングはいかがでしょう。JR綾部駅南口を出てすぐそばにあるあやべ観光案内所では、普通自転車のほか、電動アシストのe-BIKEのレンタルもできます。e-BIKEなら坂道も楽々。思い切って少し遠くまで出掛けてみませんか。また、上林のあやべ温泉でもe-BIKEを貸し出しています。あやべ観光案内所と双方で乗り捨てもできます。



あやべ観光案内所を起点に古い街並みや観光名所をめぐる4コースを掲載



あやべ温泉を起点に上林地区や山家地区の大自然を満喫できる5コースを掲載



マップにはそれぞれのコースの映えスポットのほか、食事やカフェの情報も掲載されています。気になったコースを自転車で走ってみませんか。



**・安国寺(安国寺町)**  
室町幕府初代將軍足利尊氏生誕の地と伝わる由緒ある寺。秋には境内が紅葉で彩られます。



**・上原橋(上原町・広瀬町)**  
国道27号沿い、由良川にかかる古いつり橋。



**・私市山古墳公園(私市町)**  
約1600年前由良川流域の王の墓として作られた京都府内最大の円墳。



**・綾部ふれあい牧場(広瀬町)**  
小動物と触れ合いながら自然を満喫。レストランでの食事やバーベキューも楽しめます。



**・あやべ温泉(綾部町)**  
美肌の湯とも呼ばれる天然温泉。木製の大型迷路や電動キックボードなどでも遊べます。



**・南ヶ丘公園(綾部町)**  
グンゼ創業者「波多野鶴吉」の銅像があり、桜や紅葉など四季を通じて楽しめます。

※お出掛けの際は3密を避け、マスクの着用やアルコールによる手指消毒など、感染予防対策をお願いします。また、飲食時は大声を控える、食べるとき以外はマスクをする、なるべく少人数短時間で、などのマナーを守りましょう。

(お問い合わせ) 綾部市観光協会  
〒623-0066 京都府綾部市駅前通り東石ヶ坪11番地の4 あやべ観光案内所内  
TEL: 0773-42-9550 FAX: 0773-42-8514 <https://www.ayabe-kankou.net/>

# NewsLetter

2021

9月

あやべ特別市民 ニュースレター



コスモスの花が秋風に揺れる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

7月・8月と、全国各地で豪雨災害が発生しました。被災された方に、心からお見舞い申し上げます。ともに、一日も早い復旧を願っております。

今年の夏も、新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントの中止や外出の自粛など、我慢を強いられる日々でしたが、開催に賛否両論あった東

京オリンピック・パラリンピックでは、アスリートたちの懸命な姿に、皆様も感動されたのではないのでしょうか。

家で過ごす時間が増えたこのコロナ禍において、年3回お送りする綾部のふるさと産品が、皆様のご自宅でのひとときを豊かにする一助となれば幸いです。

事務局一同

## 次回ふるさと産品の発送予定目

第2回ふるさと産品  
里山セットまたはお選びいただいた産品をお送りします!

※受け取りの都合の悪い方は事務局までご連絡ください。

12月  
22日

発行

綾部市秘書広報課 〒623-8501 京都府綾部市若竹町8-1  
TEL: 0773-42-4204 (直通) FAX: 0773-42-4905  
e-mail: tokubetusimin@city.ayabe.lg.jp



あやべ特別市民 HP  
<https://www.ayabefan.com/>

ふるさと産品で  
おなじみの  
「ぼちぼちそばぼーろ」

石臼挽き自家製粉の  
そば粉を使っています



ラベルのイラストは  
息子さん竹穂いさ「ぼちぼちの精」



古民家で  
くつろぎながら  
お食事できます

ぜひ、お越し  
ください!

店主の健一さんと  
妻の由美子さん

## 「そばはつながる・ 人もつながる」

綾部市志賀郷地区の古民家で、夫婦で  
そば屋を営む「そば処 あじき堂」。

石臼挽き自家製粉の一九そばは、口コミ  
やSNSで広がり遠方からのお客さんも多  
く来店されます。

店主の安嶋健一さんは、田舎暮らしに  
憧れ20代半ばで福井県に移り住み「越  
前そば」に巡り合います。のちに師匠と  
なる人との出会いもあって、そば打ちの  
世界に魅了され弟子入りを志願。師匠の  
下で5年間修行をしたのち、小さな農の  
ある暮らしを求め平成20年に綾部市に  
移住しました。移住してからは、一から  
米作りを教わり農業をするかたわら、定  
期的にそば打ち教室を開催。たくさんの  
人との縁がつながり、平成27年に現在  
の場所に店をオープンしました。

営業は、金曜日～月曜日。定休日は農  
業と仕込みにあてています。

今年で6周年を迎え、安嶋さんは、「た  
だ食べにきてもらうだけでなく、お客さ  
んとのつながりを深めていける場所をつ  
くっていきたい」と話します。

大根おろし、  
青ネギ、  
かつお節を  
トッピングした  
「おろしそば」



9月から10月の  
期間限定「胡桃そば」



収穫した米は、  
あじき堂のサイドメニューにも  
使われています



蕎麦の  
栽培



## とくべつ市民交流ひろば

お便り募集中!!

「とくべつ市民交流ひろば」では、綾部市にまつわることや、ふるさと産品に関することなどを紙面で取り上げます。たくさんのお便りやメールをお待ちしております。

ニュー  
スレター  
7月号に  
掲載した  
お便り

およぢちよう  
昭和37年生まれ綾部市於与岐町出身者です。4月号に掲載していた中丹バスの写真を見て、幼稚園から小学3年生までバスで通っていたことを思い出しました。幼稚園の時にはバスの車掌さんが乗っておられて、切符をはさみでガチャンと切ってもらうのがうれしくて「大きくなったらバスの車掌になる」と思っていました。あの時の車掌さんは今どうしておられるのでしょうか？また、通園バスの写真があったら見たいです。

ニュースレター7月号をご覧になった方から写真を提供していただきました!

写真の送り主は、「あやべ特別市民」会員の京都市在住T様。昭和33年頃、中丹交通に入社し、車掌をしていました。ニュースレター7月号のお便りを読み、当時のバスや車掌の様子が分かればと写真を送っていただきました。通園バスの車掌さんについて尋ねましたが、T様は昭和40年頃には京都市へ引っ越しをされているようで、分かりませんでした。



通勤、通学、  
買い物など、  
たくさんの人を  
乗せていた  
ボンネットバス。

限られた家庭にしか  
車がなかった  
時代には、  
バスは生活に  
なくてはならない  
交通手段でした。

車掌の制服姿  
(写真右がT様)

女性車掌の  
持っている  
カバンの中に  
切符を切る  
はさみが  
入って  
いました。



そば処 あじき堂

〒623-0343 綾部市志賀郷町下31  
電話：090-8099-6422 (安嶋)

営業時間：11時～15時(夜は予約制)

定休日：火・水・木

<https://ajikido.jimdo.com/>